

## A . 主な動き

### 1 . 内政

#### 大統領選挙に向けた動き

・12日、コルマン民主党副党首は、与党連合「欧州統合のための同盟」(A EI)議員57名の署名と共にルプ大統領代行兼議会議長(民主党党首)の立候補申請書類を大統領選挙特別委員会に提出。

・13日、大統領選挙特別委員会は、16日予定の大統領選挙への立候補者として、ルプ大統領代行兼議会議長を正式に登録、正式に登録された立候補者はルプ大統領代行兼議会議長のみと発表。

・15日、大統領選挙特別委員会は、ルプ大統領代行兼議会議長が主張する選挙実施の際の投票内容の自己申告は禁止する旨発表。

#### 大統領選挙の実施(16日)

・14時から投票を実施。投票には、与党連合A EI議員58名、ドドン議員(元共産党議員、前第一副首相兼経済・貿易相)グループの議員3名、ゴーチャ議員(前自由民主党第一副党首)の計62名が参加。共産党議員39名は、投票に参加せず。

・投票後、大統領選挙特別委員会は、投票の内訳は、唯一の候補者であるルプ大統領代行兼議会議長の大統領選出に対する賛成58票、反対3票、無効票1票であり、大統領選出に必要な議会議員5分の3(101名中61名)の賛成は得られず、大統領は選出されなかった旨発表。

・これを受け、ルプ大統領代行兼議会議長は、議会は再選挙の実施日を決定する必要がある旨発言、同選挙は同日より30日以内に実施される必要がある旨発言、同選挙に再出馬する意向を表明。

#### 各党の動き

・11日、自由民主党は、第5回党大会を実施しフィラト首相を党首に再選、大統領選挙後に共産党と連立を組まないことを保証する合意への署名を民主党及び自由党に要求することを決定。15日、与党連合A EI代表者は、近い将来に右署名を行うこと、及び、大統領選挙においてルプ大統領代行兼議会議長を与党全党が支持することを決定。

・15日、ゴーチャ議員(前自由民主党第一副党首)は、同議員の提示した条件に同意することを条件に大統領選挙においてルプ大統領代行兼議会議長を支持する用意がある旨発言。

### 2 . 経済

#### 技術協力

・15日、中国は、両国間で合意される技術協力プロジェクト

の実行のため、モルドバへ940万ドルの有償資金供与を行う予定である旨発表。本件は両国間でまもなく署名される予定の取り決めのために提供されるもの。

### 3 . 外政

#### ▼フィラト首相のブリュッセル訪問

・12日、フィラト首相は、ブリュッセルを訪問し、デ＝グフト貿易担当欧州委員と議長国であるポーランドのシコルスキ外相同席の下、モルドバとEUのDCFTAの立ち上げセレモニーに出席。2012年1月にはデ＝グフト欧州委員がキシノウを訪問し第1回DCFTA交渉が開始される予定。

・12日、フィラト首相は、ファン＝ロンパイ欧州理事会議長と会談し、モルドバ・EU連合協定が大きく進展し、EUのDCFTAの立ち上げ決定を歓迎する旨発言。これに対し、ファン＝ロンパイ欧州理事会議長は、モルドバ・EU間のあらゆる分野での対話が引き続き進展していくことの必要性に言及。

#### ▼ムラデノフ・ブルガリア外相のモルドバ訪問

・15、16両日、ムラデノフ・ブルガリア外相はモルドバを公式訪問し、ルプ大統領代行、フィラト首相及びレアンカ外務・欧州統合相と会談。ルプ大統領代行は、ブルガリアが中東欧及び黒海沿岸地域協力支援を実施していること、またフィラト首相は、モルドバ・ブルガリア両外相間で署名された欧州統合分野での二国間協力共同宣言を賞賛。

#### ▼ポポフ外務・欧州統合次官のモスクワ訪問

・16日、ポポフ外務・欧州統合次官は、黒海経済協力機構(BSEC)の外相会合に参加するため、モスクワを訪問し、同機構の加盟国間協力の成果及び進展に言及し、ロシア、ルーマニア、セルビア及びアゼルバイジャン代表との間で二国間協議を実施。

### 4 . 沿ドニエストル

#### 沿ドニエストル「大統領」選挙の結果発表

・14日、沿ドニエストル「中央選挙管理委員会」は、11日に実施された「大統領」選挙の暫定結果を公表。一方、同「委員会」はスミルノフ沿ドニエストル「大統領」による不正の指摘に関する協議を行っており、同結果が無効と判断される可能性は排除されない旨発表。

・16日、沿ドニエストル「中央選挙管理委員会」は、同選挙一次投票の最終結果を発表、同結果に基づき上位2名(シェフチューク沿ドニエストル前「最高会議議長」及びカミンスキー同「最高会議議長」)による同決選投票を25日に実施することを決定。

〔「中央選挙管理委員会」による最終結果〕

投票数: 24万8,386票(全有権者の58.88%)

投票結果(括弧内は全投票数のうちの割合): シェフチューク  
沿ドニエストル前「最高会議議長」9万5,765票(38.55%)、  
カミンスキー沿ドニエストル「最高会議議長」6万5,330票(2  
6.30%)、スミルノフ現沿ドニエストル「大統領」: 6万1,248  
票(24.66%) 等

▼欧州評議会代表団のモルドバ訪問

・14日、カルポフ副首相は、欧州評議会代表団と沿ドニエ  
ストル問題、特に「5+2」者フォーマット会合の再開、沿ドニエ

ストル「大統領」選挙及び沿ドニエストルにおける人権問題  
及び信頼醸成策に関し協議を実施。

・カルポフ副首相は、明年2月にOSCE議長国のアイルラン  
ドで開催される次回の「5+2」者フォーマット会合に関し、ア  
イルランドが本問題に関する特別代表を指名する決定を下  
したことを歓迎する旨発言。欧州評議会代表団は、医療、環  
境、教育及び観光分野の信頼醸成策に関し、ドニエストル  
川兩岸を結ぶことを目的とすべき旨述べ、カルポフ副首相  
に2012年の信頼醸成会合に参加するためストラスブール  
を公式訪問するよう呼びかけ。

本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と標記しています。  
(了)